

農 林 水 産 部

平成17年度
31,801,383

平成16年度
33,334,128

〈農 業 政 策 局〉

	⑰	⑱	
農林水産総務課			
I 農業総務費			
1. 農業委員会等運営事業 補④	159,532	170,533	農業者の地位向上を目的とし、市町村農業委員会、県農業会議の活動助成及び指導に要する経費
2. 農業経営基盤強化促進 対策事業 補	11,735	15,531	生産性の高い農業構造を確立するため、農用地の有効利用、担い手の育成確保等の活動を展開するために要する経費
3. 農地保有合理化事業 補	7,526	8,258	農業構造の改善に向けて農地保有の合理化を効率的に推進するため、(財)和歌山県農業公社の業務助成に要する経費
4. 中山間地域等直接支払 事業 補	1,145,081	1,158,631	農業生産活動等を通じ、中山間地域等における耕作放棄の発生を防止し、多面的機能を確保するため、当該農業生産活動等を行う農業者等に対し直接支払いを実施するために要する経費
5. 遊休農地解消総合対策 促進事業 ④	7,600	4,500	遊休農地を解消し、農地の有効活用を図るため担い手農家等への利用集積と優良農地の保全管理活動の支援に要する経費
6. バイオによる環境浄化 推進事業 ④	2,290	4,585	バイオテクノロジーを利用して環境浄化技術を開発するとともに、農林水産試験研究分野におけるバイオテクノロジーへの取組推進を図るために要する経費
II 農業協同組合指導費			
1. 農業協同組合検査事業④	2,066	2,582	農業協同組合の適正な運営事業を図るための常例検査等に要する経費
III 農地調整費			
1. 農地利用適正化事業④⑤	2,759	2,759	農地法の適正な運用を図るため、農地の移動と転用、利用権の設定状況等の調査調整に要する経費
2. 自作農財産管理等特別 事業 補	18,230	10,281	自作農財産の管理・処分に要する経費
IV 水産業協同組合指導費			
1. 水産業協同組合検査事 業 ④	614	769	水産業協同組合の適正な運営事業を図るための常例検査等に要する経費
V 試験場費〔農業関係〕 (農業試験場)			
1. 花壇苗の高付加価値生 産技術開発事業 ⑤④	3,265	4,561	日長制御による高付加価値花壇苗の生産技術及び低温処理を利用した新品目開発に要する経費
2. ④果菜類の産地レベル アップ技術開発事業⑤④	3,830	—	食味の良いトマトの安定生産技術の開発、イチゴの県オリジナル品種の開発と低コスト省力安定多収技術の確立に要する経費

	⑰	⑱	
3. ⑧環境負荷軽減のための効率的土壌管理技術事業 (補) (甲)	2,430	—	林業・畜産業から排出される有機質資源を活用した土壌管理技術の確立並びに農地の養分蓄積量の把握による環境負荷軽減技術の開発に要する経費
4. ⑧アカウキクサを利用した水稲エコ栽培技術事業 (甲)	2,300	—	アカウキクサを保全しつつ、その機能を有効に利用し、環境に優しく省力的な水稲栽培技術を開発するために要する経費
5. ⑧太陽熱利用土壌消毒のパワーアップ技術事業 (甲)	8,100	—	県特産品目であるエンドウ、スターチスの土壌病害対策で太陽熱を利用した土壌消毒効果を飛躍的に高める技術開発に要する経費

(果樹試験場)

1. 新品種育成試験事業 (受) (甲)	1,908	2,608	カンキツの新品種育成、県内オリジナル品種の探索及び優良導入品種の栽培特性調査等に要する経費
2. 和歌山ブランドみかん生産技術の確立事業 (受) (甲)	2,315	2,840	本県オリジナル品種であるゆら早生・田口早生の栽培マニュアルの作成及び旨み成分向上栽培技術の確立並びにGIS園地診断システム支援技術の開発に要する経費
3. 省力型牛ふん固形化堆肥実用化技術の開発事業 (甲)	3,403	7,443	牛ふん固形化堆肥の大量生産技術の開発と施用試験による製品の評価に要する経費
4. ⑧エコファーマー等支援技術の開発事業 (甲)	3,775	—	減農薬・減化学肥料によるエコ農業栽培技術の開発とエコ農産物の消費・流通・経営実態調査に要する経費
5. 果樹カメムシ類の発生量予測技術及び防除技術の開発事業 (甲)	3,700	3,750	果樹生産に多大の被害を及ぼす果樹カメムシ類の発生量予測技術や防除技術の開発に要する経費
6. ⑧果樹の省力的人工受粉技術の確立事業 (受)	2,820	—	カキとモモにおいて液体増量剤を用いた低コスト・省力的人工受粉技術を確立するために要する経費
7. ⑧かき極早生品種の安定出荷・流通技術の開発と体系化事業 (甲)	7,030	—	極早生品種「中谷早生」の軟化防止を主体とした安定出荷と流通技術の開発に要する経費
8. うめ園活性化技術開発事業 (受) (甲)	1,806	3,314	うめの高位安定生産技術の開発、DNA検定技術を活用したオリジナル品種の育成及び鮮度保持・流通システムの開発に要する経費
9. うめ緊急重要技術開発受託事業 (受)	9,542	3,000	国が行う指定試験事業で、本県のうめ生育不良問題を解決するため、生理生態学的観点からの解析等を行い総合的技術対策を確立するために要する経費
10. うめの好適生産環境管理技術の開発事業 (甲)	3,660	4,880	環境変化に対するうめの生理機能や生育特性を解明し、基礎データに基づく管理技術の開発並びに改植時の白紋羽病対策や重要病害虫の防除対策開発に要する経費
11. ⑧うめの保健機能増進技術の開発事業 (甲)	11,500	—	本県産うめの消費拡大を図るため、機能性成分の探索及び生体への影響調査を行うとともに、その増加技術を開発するために要する経費

(暖地園芸センター)

1. 産地いきいき健康エンドウ生産技術事業 (甲)	5,860	4,230	本県の特産品である実エンドウの新品種「紀の輝」の栽培管理技術を開発するとともに、「きしゅううすい」の生産安定技術を確立するために要する経費
2. ⑧和歌山の花活性化技術開発事業 (受) (甲)	3,897	—	カスミソウ・スターチス等切り花の品質保持生産技術及びデルフィニウム等新花き新品目や耐候性ハウスへの導入を目指したユリ等球根切り花の生産技術開発に要する経費

	⑰	⑱	
3. ⑳優良園芸品種の育成と種苗増殖技術事業 ㉑	3,841	—	本県特産花き・野菜・果樹の優良オリジナル品種の育成と優良種苗の低コスト安定供給技術開発に要する経費
VI 試験場費〔畜産業関係〕			
(畜産試験場)			
1. 中山間地域の耕畜定着化事業 ㉒	5,968	6,052	過疎化・高齢化する本県中山間地域において、地域住民・耕種・畜産三位一体を目指すことによる地域の活性化に要する経費
2. クローン牛利用促進事業 ㉓㉔	4,109	5,423	クローン技術を利用した牛の生産技術を確立し、県内の熊野牛や乳用牛の資質向上と安定化並びに受精卵移植技術の普及向上を図るために要する経費
3. 環境にやさしい畜産の確立事業 ㉕㉖	1,711	2,191	家畜排せつ物と農業・食品加工残さ等有機性資源の堆肥化・飼料化技術を実証展示するとともに有機性資源利用による環境保全型農業・畜産を推進するために要する経費
4. 梅副産物を用いた高品質牛肉生産技術事業 ㉗	8,938	10,046	未利用の梅加工副産物を利用して熊野牛の高品質牛肉を生産する技術を確立するために要する経費
5. 採卵鶏試験研究事業 ㉘	2,696	3,117	採卵経営の安定に資するため、県内で栽培もしくは推奨されている薬用植物の未利用部分を採卵鶏飼料に添加して生産性の向上を図るために要する経費
6. ブロイラー試験研究事業 ㉙㉚	3,382	780	ブロイラー経営の安定に資するため、肉質・飼料・飼養管理等の試験研究を行い、生産性の向上を図るために要する経費
7. 超音波等多目的実用化試験事業 ㉛	1,160	1,550	超音波装置を利用した臭気発生装置により鶏に有効な臭気を鶏舎内に発生させ、臭覚を刺激することにより産卵成績及び鶏舎内の環境衛生の向上を図るために要する経費
8. 有機性資源リサイクル技術開発事業 ㉜	1,775	1,302	循環型社会の構築と安全安心な畜産物生産のため、有用な有機資源である柿皮をリサイクルし、付加価値のある畜産物を生産する技術を開発するために要する経費
VII 試験場費〔林業関係〕			
(林業試験場)			
1. クロアワビタケ栽培技術の高度化事業 ㉝	3,206	4,500	間伐材オガ粉によるクロアワビタケの安定栽培技術を確立し、循環型社会の実現と地域産業の振興を図るために要する経費
2. 「和歌山の環境林」整備手法開発事業 ㉞	1,283	1,700	環境林の整備を推進し、公益的機能向上を図るために要する経費
3. 性能評価による紀州材利用方法の開発事業 ㉟	1,212	3,928	紀州材（間伐材）の耐久性能の把握と劣化診断方法の検証に要する経費
4. 木質バイオマス有効利用技術開発事業 ㊱	1,000	3,483	間伐材・端材・樹皮等、木質バイオマスの地域での有効利用を促進するために要する経費
5. ㊲構造用紀州材の品質確保技術の確立事業 ㊳	1,000	—	県産スギ横架材に適応した高温乾燥スケジュールの確立及びマニュアルの作成に要する経費
VIII 試験場費〔水産業関係〕			
(水産試験場)			
1. 漁業資源・漁場調査と情報提供事業 ㊴㊵㊶	16,223	13,628	本県の主要魚種の資源評価と漁場調査を実施し、各種の調査速報や情報を漁業者に提供するために要する経費
2. 海色画像などを使った漁場探索の高度化技術開発と運用事業 ㊷	3,358	3,482	人工衛星画像解析システムで得た水温画像と海色画像を組み合わせるプログラムを開発し、漁業者が利用しやすい漁場探索マップを作成するために要する経費

	⑰	⑱	
3. マルアジ資源管理モデル開発事業 (甲)	911	4,540	漁獲量が年々減少し、危機的な状況にあるマルアジ資源の回復を図り、資源の持続的な利用のための管理方を確立するために要する経費
4. ⑳内水面養殖衛生管理体制整備事業 (補)	1,500	—	内水面増養殖業及び内水面漁業の振興を図るため、魚類防疫の推進、養殖生産物安全対策及び河川における冷水病対策に要する経費
5. ㉑アユ資源モニタリング事業 (受甲)	3,000	—	海面及び河川におけるアユ資源の現状把握と適正管理手法の開発に要する経費
6. 緊急磯焼け対策モデル事業 (補)	8,000	10,000	磯焼け原因の解明と藻場の回復技術を開発するために要する経費
7. ヒロメの産品化促進事業 (甲)	1,670	1,670	ヒロメの産品化促進を目的に、紀南地方でヒロメ養殖を普及させるために要する経費
8. ㉒アマモ場・干潟の基礎的機能解明調査事業 (受)	3,000	—	環境保全、水産資源涵養の機能を持つアマモ場・干潟の基礎的な機能を解明するために要する経費
9. ㉓海産魚白点病の防除対策の開発事業 (甲)	2,070	—	海産魚白点病の被害を軽減するため、その防除対策を開発するために要する経費

経営支援課

I 農業経営対策費

1. 経営構造対策事業 (補)	1,633,818	1,787,502	認定農業者を中心とした経営体の育成・確保に寄与する各種施設等の整備に要する経費
2. 都市農村交流型アグリビジネス支援事業 (補甲)	6,600	9,800	地域特産物の新たな販路の開拓やアグリビジネスを目指す農家組織の育成・支援及びグリーン・ツーリズムの推進に要する経費

II 農業協同組合指導費

1. 農協運営健全化支援事業 (甲)	2,044	5,228	農協事業の高度化・効率化を進めるための人材育成及び農協運営への女性参画の促進を支援するために要する経費
--------------------	-------	-------	---

III 農業金融対策費

1. 農業近代化資金等運営管理事業 (甲)	101,024	106,318	農業者等が資本装備の高度化を図るために農協等から借り入れた農業近代化資金、中山間地域活性化資金に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費
2. 生活営農金融融資事業 (甲)	1,372	1,726	農林漁業者が生活環境の整備を図るために、また、他の制度資金の対象とならない農業者が農機具等を取得するために農協等から借り入れた生活営農資金に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費
3. 農業経営基盤強化資金利子補給事業 (甲)	3,237	3,323	農業経営基盤強化促進法等による認定を受けた農業者が、計画を達成するために借り入れた農業経営基盤強化資金に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費
4. 農業経営負担軽減支援金融融資事業 (甲)	2,455	3,261	効率的・安定的な経営体の育成に資するため、既往債務の負担の軽減を図る農業経営負担軽減支援資金に対し、金利軽減措置として利子補給を行うために要する経費

IV 農業共済団体指導費

1. 農業共済加入促進事業 (甲)	1,205	2,751	農業共済団体が行う共済加入促進事業に対して助成するために要する経費
-------------------	-------	-------	-----------------------------------

	⑰	⑱	
2. 農業共済団体等事務費補助事業 (補)	705,472	708,285	農業共済団体が行う農業共済事業の事務に対して助成するために要する経費

農村計画課

I 土地改良費

1. 中山間ふるさと・水と土保全対策事業 (甲)	13,937	4,318	土地改良施設及び棚田地域等の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の推進を図るために要する経費
2. 国営造成施設管理事業(甲)	74,648	75,268	国営十津川紀の川土地改良事業で造成した施設の維持管理費負担金
3. 国営事業等負担金事業(甲)	1,309,125	1,159,272	国営事業にかかる負担金、償還金及び緑資源機構が実施する黒潮フルーツライン区域農用地総合整備事業にかかる地元負担金
4. 国営造成施設管理体制整備促進事業 (補)	83,440	95,508	農業水利施設の多面的機能の発揮等について、地域における取組を促進する観点から、県が市町村と連携し、土地改良区の管理体制整備を図るために要する経費
5. 土地改良施設用地譲与促進対策事業 (甲)	22,508	23,987	県が所有権を有する土地改良施設用地について、その施設を現に管理している土地改良区、市町村等へ譲与を促進するための各種作業に要する経費
6. 農村ビオトープ保全支援モデル事業 (補)	2,000	3,500	県営農業基盤整備事業を実施している地区において、広く県民が水辺の生物に親しみ、農村環境を守り育てる活動を啓発する経費
7. ⑳参詣道と水土里のむら機能再生支援事業 (甲)	12,300	—	「紀伊山地の霊場と参詣道」周辺地域等を対象に「むら機能」を活性化させ、耕作放棄地の解消等に取り組み、棚田等の多面的機能の保持と農村景観の保全を図るために要する経費

農地整備課

I 土地改良費

1. 県営かんがい排水事業(補)	486,436	216,391	かんばつ被害の解消、畑地かんがいによる営農の合理化、農業用水の都市用水への転換の促進等の事業を実施するために要する経費
2. 基盤整備事業 (補)	317,230	538,345	農業の生産性の向上、効率的・安定的な農業経営の確立等を促進するために必要なきめの細かい土地基盤の整備を行う団体への助成に要する経費
3. 県営畑地総合整備事業(補)	1,095,649	1,361,894	農業用排水施設、農道、区画整理等畑地帯の総合的な整備に要する経費
4. 農村総合整備事業 (補)	768,103	990,113	生産基盤整備及び生活環境基盤整備と併せて都市と農村の交流促進の条件整備を図り、活力ある農村地域にするための整備を実施する市町村への助成に要する経費
5. 県営中山間総合整備事業 (補)	66,150	227,850	中山間地域の農村の活性化を図るため、生産及び生活環境基盤の整備を総合的に実施するために要する経費
6. 団体営中山間総合整備事業 (補)	275,200	183,298	中山間地域の農村の活性化を図るため、生産及び生活環境基盤の整備を総合的に実施する市町村への助成に要する経費
7. 土地改良施設管理設備修繕事業 (補)	31,840	39,800	土地改良事業により造成された基幹水利施設を整備補修する団体への助成に要する経費
8. 団体営中山間ふるさと・水と土保全モデル事業 (補)	134,285	44,940	モデル的に周辺環境整備を実施する市町村への助成に要する経費

	⑰	⑱	
9. 県単小規模土地改良事業 (単)	153,664	163,472	国の採択基準に満たない農道整備、かんがい排水、ため池保全、ほ場整備等を実施する団体への助成に要する経費
10. 県営ほ場整備事業 (補)	420,000	525,000	白浜町中、栄、才野地区において道路と隣接する農地を一体的に区画、形状等を整備するために要する経費
11. 農業水利施設保全対策事業 (補)	65,472	15,750	施設の長寿命化の観点に立ち、的確な施設の予防保全を実施し、ライフサイクルコストの低減と施設管理の合理化を図るために要する経費
12. ⑯団体営農免道路整備事業 (補)	94,500	—	農業生産の近代化及び農業生産物の流通の合理化を図り、農村環境の改善に資するため、農道整備を実施する市町村への助成に要する経費
II 農地防災事業費			
1. 県営ため池等整備事業(補)	252,000	261,396	災害の未然防止を目的に、老朽ため池等を整備して施設の機能回復を図るために要する経費
2. 団体営ため池等整備事業 (補)	69,300	139,201	団体営で実施するため池等整備事業への助成に要する経費
3. 地すべり防止対策事業(補)	214,200	131,250	地すべり地域内の承水路・排水路等の整備に要する経費
4. 海岸保全施設整備事業(補)	65,000	64,000	海岸保全区域内の老朽化した施設等を整備し、被害を未然に防ぐために要する経費
5. 震災対策ため池調査事業 (単)	3,063	3,000	防災対策推進地域の中で、地震及び津波により下流の民家や公共施設、避難路・避難所等に重大な被害が懸念されるため池の実態調査に要する経費
III 農地開発事業費			
1. 県営農地開発事業 (補)	38,850	168,000	農業経営規模拡大と合理化を図るための農地開発に要する経費

〈農業生産・就農局〉

果樹園芸課

I 農業振興費

1. 果樹立国わかやま活性化事業 (補)	61,602	379,648	全国有数の和歌山の果樹をさらに発展させるため、優良品種への改植や共同利用施設等の整備により産地の体制強化を図るために要する経費
2. 和歌山の果樹ブランド強化対策事業 (単)	27,912	26,000	県内で育成された「ゆら早生」「田口早生」の産地拡大と気象条件に左右されず、より安心かつ省力的に高品質みかんを安定的に生産することが可能な周年マルチ栽培の導入並びに災害に強い産地を育成するために要する経費
3. 果樹農家経営安定対策基金事業 (補)(単)	131,593	167,945	果樹農家の経営安定を図るため、生産調整や出荷調整によるうんしゅうみかんの需給調整対策や価格が暴落した場合の価格補てんを図るとともに、他の品目においても加工仕向けによる出荷調整を図るための資金造成に要する経費
4. うめ生産安定対策事業 (単)	3,400	3,778	本県果樹の主要品目である「うめ」の生産安定のため、生育不良に係る対策試験等を実施し、原因究明と対策の確立を図るために要する経費
5. 日本一うめ産地支援事業 (補)(単)	124,230	171,348	うめ生育不良の産地対策として、改植更新及び土壌改良等樹勢回復事業を実施し生産安定を図り、日本一のうめ産地を支援するために要する経費

	⑰	⑱	
6. 和歌山の野菜花き産地活性化事業 (補)④	18,679	16,330	県の振興計画を基に安全な野菜生産と野菜花きの高品質化、低コスト省力化を図るとともに、県産野菜花きの消費PRを図り、産地の活性化を推進するために要する経費
7. 県産農産物販路拡大推進事業 (補)④	15,723	10,536	県産農産物の県内外での消費宣伝・販売促進活動及び海外への輸出促進並びに食育実践活動を支援するために要する経費
8. 安心わかやまの食品(モノ)づくり推進事業 (補)④	2,275	5,675	ふるさと認証食品制度を活用した地域ブランドの育成と品質表示の適正化を進め、消費者が求める「安心な食品(モノ)づくり」を推進するために要する経費
9. (新)コラボレーション・レモン産地育成対策事業 (単)④	3,420	—	生果販売・加工原料供給を前提とした日本一のレモン産地づくりに要する経費
10. (新)柿酢・柿皮の機能性を利用した新たな柿産業創出事業 (単)④	8,756	—	柿の消費拡大と新たな産業を創出するため、県立医大と連携し、柿の加工品である柿酢の持つ機能性成分の健康効果を調査するために要する経費
11. (新)和歌山のトマト契約栽培支援事業 (単)④	19,120	—	多様化する消費者ニーズに対応し、安全で安定した生鮮トマトの供給確保及び経営安定を図るため契約栽培に取り組む農家の支援に要する経費
II 農作物対策費			
1. 生産調整推進対策事業(補)④	15,265	22,062	生産調整方針の適切な運用等に関する助言、指導に要する経費
2. 野菜価格安定事業 (単)④	37,848	40,000	野菜供給の安定と農家経営の安定を図るため、市場価格の低落時に生産者に対し価格補てんを行うための基金造成に要する経費
III 土壌肥料対策費			
1. エコ農業推進モデル事業 (補)④	4,612	14,199	土づくりを基本とした、化学肥料化学農薬に過度に頼らない、環境にやさしいエコ農業の推進を図るとともに、有機・特別栽培認証制度を活用したエコ農産物の高付加価値化と消費拡大を図るために要する経費
IV 植物防疫費			
1. 農作物病害虫対策事業 (補)④	8,316	9,761	県下農作物の病害虫発生状況調査観察機能の充実、病害虫発生予察の実施と予察情報の迅速な提供、病害虫の防除技術の導入指導等の病害虫対策に要する経費
2. 農作物鳥獣害防止対策事業 (補)④	10,960	11,295	野生鳥獣による農作物被害の深刻な地域において被害防止対策を実施し、中山間地域の活性化を図るために要する経費
畜産課			
I 畜産振興費			
1. 畜産わかやまトレーサビリティシステム導入モデル事業 (補)④	1,448	12,581	生産からと殺まで統一した個体識別番号を付与し、家畜個体識別システムを確立するとともに、県内産畜産物を対象として飼養管理情報等のデータベース化に要する経費
2. 熊野牛ブラッシュアップ推進事業 (単)④	4,351	4,567	高野・熊野世界遺産登録を契機に熊野牛のブラッシュアップを推進し、熊野牛に対する認知度の向上と消費拡大等を図るために要する経費
3. 養鶏生産拡大・消費促	8,267	1,793	梅酢抽出物を利用して生産された鶏卵・鶏肉を本県ブラン

		⑰	⑱	
進事業				ド品「紀州梅たまご・梅どり」として位置づけ生産拡大・消費促進を図るとともに、各種試験・支援等により養鶏産業を振興するために要する経費
				⑳「紀州梅たまご・梅どり」生産拡大・消費促進事業
				6,474
				㉑鶏改良増殖推進事業
				1,493
				㉒中小養鶏活性化事業
				300
4. 家畜改良事業	㉓㉔㉕	5,286	5,288	優良精液の普及推進、畜産関係者の家畜改良意欲の増進、啓発等家畜の改良増殖の促進に要する経費
5. 新規就農等畜産経営活性化事業	㉖㉗	3,977	4,808	中山間地域における遊休地等の活用、新規畜産就農モデルの設置及び紀州鶏等の特用家畜の生産振興に要する経費
6. 畜産経営指導事業	㉘㉙	7,331	8,785	畜産農家の経営技術改善と経営安定を図るため、経営診断指導、研修会並びにコスト低減のための助言等総合的な指導に要する経費
7. バイオマス循環・利活用推進事業	㉚㉛	10,742	16,743	畜産経営に起因する環境問題を防止するとともに、畜産が核となって堆肥の施用による土作りを推進し、耕畜間にわたる農作業請負組織の育成を図り、地域と調和した健全で安定的な資源循環型の畜産経営の確立を図るために要する経費
8. 大家畜経営維持資金利子補給事業	㉜	1,217	610	国内でBSE感染牛及び鳥インフルエンザが確認されたことに伴い、経済的影響を受けた大家畜経営等に対する運転資金の利子補給を実施するために要する経費
II 家畜保健衛生費				
1. 家畜伝染病予防事業	㉝㉞	12,434	13,737	家畜の伝染病及び伝染性疾病的の発生予防と伝染病が発生した場合のまん延防止を図るために要する経費
2. 家畜診療及び人工授精事業	㉟㊱	29,014	21,781	家畜の疾病を予防して畜産農家の経済損失の軽減を図るとともに、優秀な種雄牛の精液を分譲して畜産の振興を図るために要する経費
3. 家畜衛生技術指導事業	㊲㊳	12,180	10,680	飼養規模の拡大、疾病の常在化・複雑化、安全性確保等の家畜衛生上の課題に適切に対処するとともに、動物用医薬品の品質確保及び適正な使用を推進するために要する経費
就農促進課				
I 農業改良普及費				
1. 普及活動機能強化事業	㊴㊵	13,424	18,325	機材整備、普及指導員の研修等、円滑な普及事業を実施し、的確に農業者を支援するために要する経費
2. 農業担い手対策事業	㊶㊷	10,039	7,308	農業教育の実施及び地域農業のリーダーの育成等に要する経費
3. アグリミセス等チャレンジ21事業	㊸㊹	8,185	11,047	農村女性・高齢者の社会参画及び経営参画を促進するために、各種の事業を展開し、女性・高齢者が能力を十分に発揮できる環境づくりを実施するために要する経費
4. 就農支援推進事業	㊺㊻	21,048	24,759	農業を始めたい方への就農相談、資金の斡旋や技術習得研修などを一元的に実施し、担い手の確保を図るために要する経費
5. ㊼アグリトライ支援事業	㊽	22,251	—	「農業をやってみようプログラム」を推進し、新規就農希望者の円滑な就農を促進するための受入体制の整備等を支援するために要する経費

		⑰	⑱	
Ⅱ 農業大学校費				
1. 養成事業	補④	8,146	11,019	次代の農業、農村の担い手にふさわしい広い視野と専門知識、技術、経営能力及び組織活動能力を持った優れた人材を養成するために要する経費
2. 研修事業	補	1,528	1,908	農村の青少年研修、農業者研修及びIターン・Uターンを含む就農希望者に対する基礎的な研修等担い手育成のための体系的かつ継続的な短期研修教育を行うために要する経費

〈緑の雇用推進局〉

新ふるさと推進課

I 林業総務費

1. 新ふるさと創り推進事業	補④	11,535	13,060	都市との交流、都市から地方への人口流動により地域の活性化を図るため、新ふるさと創りの実践者等による活動を支援するとともに、広く活動を情報発信するために要する経費
2. 「企業の森」育成支援事業	補	4,582	5,878	環境貢献に関心のある民間企業等の資金や人材の導入を図ることで、産官連携した森林整備・環境貢献等を進めるために要する経費
3. 木質バイオマス利用の普及啓発等事業	補	1,140	1,200	本県の木質バイオマスエネルギーの利用促進を図るため、関係機関への普及啓発やネットワークづくりを行うほか、地域にあった利用施設の導入を図るために要する経費
4. ④「緑の雇用」森林調査事業	補④	47,652	—	「緑の雇用」による都市から地方への人口流動を継続するとともに、「緑の雇用担い手育成対策事業」の円滑な実施に必要なフィールドを調査するために要する経費

林業振興課

I 林業総務費

1. 森林計画樹立事業補④⑤	補④⑤	12,222	10,262	民有林に関する森林資源の現況調査、分析、森林計画の策定及び森林計画樹立に必要な森林資源管理システムの保守管理に要する経費
2. 流域林業活性化推進事業	補	1,210	1,210	流域林業活性化実施計画の円滑な実施を図るために要する経費
3. 森林・林業雇用総合対策事業	補④	16,203	15,600	林業労働に対する安全衛生管理体制を促進するとともにわかやま林業労働力確保支援センターの活動を通じて林業労働力の育成・確保定着を図るために要する経費
4. 林業担い手社会保障制度等充実対策事業	補	70,336	79,290	林業事業体の体質強化を図り、林業労働者の社会保障の充実、林業新規参入者の確保及びその長期雇用定着を促進するために要する経費
5. 林業普及指導事業	補	12,236	13,833	林家の知識・技術を高め地域林業の振興を図るため、林業普及指導職員を配置し、普及指導活動を行うために要する経費
6. 林業後継者育成事業	補	1,388	2,582	林業の技術・知識の研修、講習の実施やグループ活動の支援等を通じて地域林業のリーダーの掘り起こし等後継者の育成確保及び資質向上を推進するために要する経費
7. ④間伐材搬出支援事業④	補④	26,740	—	間伐材の搬出促進を目的として、間伐材搬出の低コスト化・効率化を図るために必要な作業ポイント等、基盤整備の助成に要する経費

	⑰	⑱	
II 林業振興費			
1. 木材流通・利用推進対策事業 (補)①	3,170	3,897	木材需要動向等の把握や人材育成、設備の高度化による木材産業の体質強化、木材PRのための普及啓発活動を実施することにより木材の流通改善及び利用促進を図るために要する経費
2. 森林・林業教育実施事業 (補)	1,000	2,000	森林・林業を守ろうとする意識を高めるため、小中学生や教職員等を対象とした体験型「森林・林業教室」の開催等に要する経費
3. 森林整備地域活動支援交付金事業 (補)	407,000	407,130	森林の多面的機能の高度発揮と計画的かつ適切な森林整備を促進するため、森林の現況調査やその他の作業に対し、交付金交付による森林所有者等への支援を実施するために要する経費
4. 「健康・安心」紀州材製品普及促進事業 (補)①	7,350	10,000	紀州材製材品、紀州材住宅、間伐紀州材製品の普及促進・需要拡大を図るために要する経費
5. 紀州材健康空間創造事業 (①)	70,000	75,000	紀州材を利用して教育関連施設等の内装木質化を図った市町村等に対して支援を実施するために要する経費
6. 紀州材健康の家づくり支援事業 (①)	40,998	41,200	乾燥紀州材の普及促進と需要拡大を図るために要する経費
7. 紀州材・次世代を育む環境整備事業 (①)	15,900	33,000	キット化した学校の机・椅子や木製遊具等を整備する市町村への助成を行うために要する経費
8. ①「紀州材を中国へ」販路開拓支援事業 (①)	9,461	—	紀州材の輸出可能性を探るため、中国において、内装材サンプル展示、中国消費者へのPR及び消費動向調査を実施するために要する経費
III 林道費			
1. 補助林道事業 (補)	967,545	939,078	林業生産コストの低減・就労条件の改善及び森林整備の促進を図るため、林道網の整備を計画的に推進するために要する経費
森林整備課			
I 林業総務費			
1. 保安林整備管理事業 (補)①	10,713	11,294	国から権限を委任されている保安林及び知事権限に係る保健・潮害防備等保安林の整備並びに全保安林の適正な維持管理を行い、保安林機能の充実強化を図るために要する経費
II 森林病虫害防除費			
1. 森林病虫害等防除事業 (補)①	41,869	43,921	森林病虫害等防除法に基づき、特別防除、地上散布、伐倒駆除等の防除対策を行い、松くい虫被害を終息させることに加え、森林病虫害等による森林への加害を防止し、森林の保全を図るために要する経費
III 造林費			
1. 優良種育苗育成事業 (補)①	4,104	4,511	林業総生産の増大及び林業の安定的発展を図るため、優良な種苗の育成・供給を図るために要する経費
2. わかやま森林と緑の公社事業 (①)	257,223	238,629	わかやま森林と緑の公社が行う下刈、枝打、間伐などに必要な資金の貸付に要する経費
3. 植物公園緑花センター事業 (①)	94,398	100,970	緑と花を楽しめる野外レクリエーション施設である植物公園緑花センターの運営及び施設整備に要する経費

		⑰	⑱	
4. やすらぎの森創造・体験事業	7,379		11,715	森林の恵みを広く県民にPRするとともに、森林ボランティア等NPO団体と連携しながら、県民ひとり一人が参加し体験する森林づくりを目指すために要する経費
5. 「緑の雇用」環境林担い手づくり事業	297,000		360,000	手入れが遅れている森林のうち、環境保全を重視する森林を「環境林」として整備し、森林環境の改善と保全を図り、森林の多様な機能を持続的に発揮させるとともに、OJT研修方式により、緑の雇用担い手育成研修修了者に、より高度な研修を行うための経費
6. 木の国森林づくり事業	890,433		863,262	県土の保全、水資源のかん養及び自然環境の保全等、多様な機能を総合的に発揮させるための森林整備に対する補助に要する経費
IV 治山費				
1. 一般治山事業	3,116,001		3,271,790	荒廃森林及び荒廃溪流を復旧し、県土保全を図るために要する経費
2. 地すべり防止事業	181,275		159,948	地すべり指定地域内において、抑止工事等を実施し、災害の未然防止を図るために要する経費
3. 県土防災対策治山事業	44,760		47,616	人家・公共施設に被害を及ぼす山崩れ及び治山施設災害等の国庫補助の対象とならない小規模災害に対し、県営並びに市町村補助により復旧整備するために要する経費
V 県有林費				
1. 県有林経営管理事業	17,571		17,710	県有林の造成に必要な保育管理等に要する経費
定住促進課				
I 林業構造改善対策費				
1. 林業・木材産業構造改革事業	60,164		400,147	林業を地域産業として維持・発展させるため、生産性の高い林業の確立及び国産材の供給体制の整備や山村地域の定住環境の整備及び森林資源の循環的利用等、林業・木材産業の構造改革に必要な事業を総合的に実施するために要する経費
2. 紀州備長炭等特用林産振興対策事業	1,402		6,931	「紀州備長炭」の振興、特用林産物の安定供給産地化促進及び入会林野等の総合的な利用促進に要する経費
3. 木炭増産トータルサポート事業	29,607		—	中国木炭の全面輸出禁止を契機に、木炭増産と山村・過疎地域での雇用創出及び定住促進を図るため、新商品開発及び原木林を保護する生産体制づくりに要する経費
II 山村振興対策費				
1. 山村振興等農林漁業特別対策事業	195,117		405,512	山村等中山間地域の振興を一層促進するため、農林漁業を始めとする多様な産業の振興、山村地域と都市との間の交流の促進とこれを支援する豊かな自然環境の保全及び地域の担い手確保のための総合的な支援措置に要する経費
2. 緑の山村定住促進事業	93,000		63,000	「住環境整備」や「就業機会の創出」により山村・過疎地域へのIターン者等の定住を促進し、地域の活性化を図るために要する経費
3. 「紀州・山の日」啓発事業	1,194		1,222	森林の恵みとそれを支えてきた山村に対する理解と関心を深めるとともに人と山が共生し、次代に良好な形で引き継いでいける森林・山村づくりに向けての意識高揚を図るために要する経費

	⑰	⑱	
4. 緑のふるさと暮らしイ ンフォメーション事業 [㊤]	3,874	4,339	都市住民を中心としたIターン等移住希望者に対して、定住に関する情報の収集と提供を行うために要する経費
5. めざせ！Iターン王国 への道事業 [㊤]	3,623	2,922	定住に関する現地相談窓口として、地域コーディネイター（定住推進員、定住アドバイザー）を中心とした定住支援活動組織を育成するために要する経費
6. Iターン創業支援事業 [㊤]	5,456	6,696	UIターン者が山村地域において地域資源を活かした事業を創業するために要する経費
7. ⑳「緑の雇用」ライフ サポート事業 [㊤]	20,000	—	UIターン者の定住に向けた所得確保のため、山村地域の未利用資源を活かした取組に要する経費
III 林 道 費			
1. 森林居住環境整備事業 [㊤]	610,071	653,937	林道網の整備とあわせて生活環境等の整備を総合的に実施し、地域林業及び山村の総合的な整備育成を行うために要する経費
IV ふるさと定住センター費			
1. ふるさと定住センター 運営事業 [㊤]	8,019	7,813	Iターン等移住希望者に対して、山村生活体験研修を行うために要する経費
2. 環境共生農林業体験研 修事業 [㊤]	1,870	1,872	Iターン等移住希望者に対する有機栽培体験研修、交流会の開催のために要する経費

〈水 産 局〉

水産振興課

I 水産業総務費

1. 漁業金融制度資金利子 補給等助成事業 [㊤]	29,135	34,845	漁業者等に融資する長期低利の設備資金または債務整理のための借替え資金等各種制度資金に対し利子補給を行うとともに、資金の啓発普及を図るために要する経費
2. 水産試験研究機関整備 統合事業 [㊤]	2,095,144	549,000	分散している水産試験研究機関を整理・統合し、「開かれた研究施設」として新たに串本町に建設するために要する経費

II 水産業振興費

1. 栽培漁業推進対策事業 [㊤]	6,704	7,397	栽培漁業基本計画に基づき、クルマエビ等の栽培漁業を推進するために稚仔等の放流を行うとともに、調査・指導及び栽培漁業推進協議会の開催に要する経費
2. 漁業後継者対策事業 [㊤] [㊤]	1,496	2,045	漁業の担い手となる地域の中核的漁業者の育成、漁協女性部の活動支援及び漁業就業者確保育成センター運営に要する経費
3. 広域回遊種中間育成定 着化推進事業 [㊤]	1,080	1,080	広域的に回遊する資源を対象に中間育成及び放流する事業への補助に要する経費
4. 栽培漁業センター運営 事業 [㊤]	78,848	66,387	栽培漁業の振興を図るため、(財)和歌山県栽培漁業協会が運営する県栽培漁業センター及び北部栽培漁業センターの運営補助に要する経費
5. 漁民の森づくり活動推 進事業 [㊤]	800	800	漁場環境の維持・保全を図ることを目的とした森林づくりの活動を推進するために要する経費
6. 紀州おさかな応援団 “出会い～交流クリエ ーション”事業 [㊤]	1,933	2,187	本県在住の都市圏近郊住民を対象にモニター登録を行い、漁業者との交流を通じた水産振興に要する経費

	⑰	⑱	
7. 海の恵みネットワーク事業 (補)	2,576	2,863	漁業者と他分野の人が協調して海域環境の維持・改善や水産資源の増大に取り組んでいく推進体制の確立に要する経費
8. ⑳漁師への道プログラム推進事業 (補)	8,224	—	「都市との交流」を軸に、漁村の次代を担う人材を広く求めていくため、インターンシップと実践研修で新規就業者の育成を行う漁協を支援するための経費
III 水産業協同組合指導費			
1. 漁協等経営基盤強化対策事業 (補)	17,429	20,020	漁業を取りまく情勢の変化に対応可能な経済的に自立した指導的役割を担える漁協の育成を目的に、漁協の合併及び信用事業統合を推進するために要する経費
IV 漁業構造改善費			
1. 水産基盤整備事業 (補)	185,131	198,208	沿岸漁場の整備拡充を図るための魚礁設置や藻場造成等に要する経費及び同事業を実施する市町への補助に要する経費
2. 漁業経営構造改善事業(補)	70,374	82,797	沿岸漁場の高度利用を促進し、水産物の安定供給を確保するための生産基盤及び近代化施設整備等の補助に要する経費
資源管理課			
I 水産業振興費			
1. 内水面漁業振興対策事業 (補)(申)	14,680	17,907	本県の主要河川において、減少傾向にあるアユ等の内水面漁業資源の増大を図るため、アユ等の種苗の放流及び産卵場の造成整備等を行うために要する経費
2. 漁場環境維持保全事業(申)	1,836	2,268	海底に不法投棄された工事廃材等の除去並びに海底に堆積した木皮、ゴミ等河川流出物等の掃海を行い、漁場の維持保全を図るために要する経費
3. 漁業公害防止対策事業 (補)(申)	1,054	1,191	漁業公害、赤潮等に対処するため、漁場環境の監視、通報並びに調査指導に要する経費
4. 資源管理体制・機能強化総合対策事業 (補)(申)	5,478	6,205	緊急に資源の回復が必要な魚種についての回復計画の検討、策定及び推進に要する経費
5. ㉑内水面関連地域活性化事業 (補)	7,072	—	日高川漁協で、冷水病対策の車両消毒施設及び稚アユ種苗生産のための海水取水ポンプ等の整備に要する経費
II 漁業調整費			
1. T A C制度管理推進事業 (補)	7,273	8,473	排他的経済水域等における海洋生物の保存及び管理を効率的に行うための漁獲管理情報処理システム整備及び計画策定等に要する経費
III 漁業取締費			
1. 漁業取締事業 (申)	62,181	51,159	漁業秩序の維持確立を図るため、漁業違反船舶に対する取締りに要する経費